

＜都市マス改定に係る修正点等の概要＞

1 都市づくりの理念及び基本目標（資料1-3）

- ・令和元年度第3回土地利用会議での指摘事項
（理念が冗長である、他の目標を包含している目標設定がある 等）
- ・令和元年度第2回・第3回都市計画審議会での指摘事項
（SDGsの明記）
- ・令和2年度第1回都市計画審議会での指摘事項
（市民参加に係る概念が欠けている）

を受けて、理念の修正及び基本目標を修正（6点から5点に集約）しました。

2 将来都市構造（資料1-4）

令和2年度第1回都市計画審議会での指摘事項を受けて、主に次の点について修正しました。

- ① 「既成市街地ゾーン」と「計画的市街地ゾーン」を「市街地ゾーン」に統一
- ② 「低・未利用地ゾーン」と「住宅緑化モデルゾーン」を「新市街地形成ゾーン」に統一
- ③ 日進北部地区の産業ゾーンを削除（産業フレームからも削除）
- ④ 公共交通軸（バス）を設定

3 都市づくりの方針（資料1-5）

令和2年度第1回都市計画審議会での指摘事項を受けて、主に次の点を修正しました。

- ① 【日進北部地区】工業系を配置する表現から職住近接型の土地利用に変更
- ② 【鉄道・バス】ジブリパーク開業について明記
- ③ 【歩行者・自転車ネットワーク】自転車が歩道空間を利用するようにみえる表現を修正
- ④ 【公園・緑地等】身近に利用できる公園・緑地等の確保を図ることを明記
- ⑤ 【まちなみ景観】歴史ある建物に係るまちなみ景観の方針を削除

4 地域別構想（資料1-6）

令和2年度第1回都市計画審議会での指摘事項を受けて、人口構成について全体と比較できるように修正しました。

小学校区ごとに、以下の構成で記載をしています。

（1）地域の概況

- ・土地利用の状況や人口構成の比較、人口密度、人口増減率、老年人口比率から地域の概況を比較

（2）地域の特徴

- ・地域別ワークショップで頂いた地域の強み、弱みを整理

（3）地域のまちづくりの目標

- ・（1）（2）を踏まえて目標設定（9小学校区毎の目標の一覧は裏面のとおり）

（4）将来都市構造上の位置づけ

- ・第4章将来都市構造から、該当するゾーン、拠点について要約して明記

（5）地域のまちづくりの方針

- ・第5章都市づくりの方針から、関連する方針について要約して明記
- ・地域別ワークショップで頂いた取組みアイデアをリンクさせて明記

5 計画の実現に向けて（資料1-7）

令和2年度第1回都市計画審議会での指摘事項を踏まえ、次の構成としました。

（1）計画の推進にあたって

- ・協働による都市づくりの推進のため、市民、地域・団体・事業所等、行政のそれぞれの役割について明示

（2）計画の進行管理

- ・第6次日進市総合計画で掲げられた基本成果指標を用いて、5つの基本目標の進捗状況を定量的に管理し、PDCAサイクルによる確認・見直しを行うことを明記
- ・新型コロナウイルス感染症等の社会経済情勢等の変化に対応するため、必要に応じて見直しを行うことを明記

地域別まちづくりの目標案	
西	<p>本地域は、東西に天白川が流れ、両岸には豊かな農地が広がり、周囲には既成市街地や集落があります。また、地下鉄・名鉄赤池駅が近接し、計画的に住宅地や幹線道路等の都市基盤整備が行われています。</p> <p>そこで本地域では、こうした地域の良好な自然環境と古くからある地域コミュニティや新たな住宅地が調和し、誰もが安心して暮らせるまちを目指します。</p>
東	<p>本地域は、森林、農地、天白川や愛知池といった豊かな自然環境が残されています。また、名鉄米野木駅周辺に新しい住宅地や研究開発団地が形成されている一方、古くからの住宅団地や集落、大学や工業団地が分散しています。</p> <p>そこで本地域では、豊かな自然環境を守りながら、都市機能の充実により生活利便性を確保し、市民がいつまでも元気に暮らせるまちを目指します。</p>
北	<p>本地域は、南北方向に(都)瀬戸大府東海線が通り、自動車交通での利便性に優れた地域です。一方で、岩崎川、御嶽山、北高上緑地といった自然や、岩崎城、妙仙寺山門、白山古墳といった歴史を感じられる場所があります。</p> <p>そこで本地域では、自然や歴史を大切にしながら、充実した都市基盤を活かし、広域から人が集いにぎわうまちを目指します。</p>
南	<p>本地域は、南側に名鉄日進駅、北側には市役所や市民会館、スポーツセンターをはじめ数多くの公共公益施設が立地しています。また、地域北側では天白川が流れ、西側の折戸川沿いには豊かな農地が広がっています。</p> <p>そこで本地域では、多くの公共公益施設を利用する市民や来訪者の交流を促進するとともに、地域に点在する自然に気軽にふれあい、様々な交流が生まれるまちを目指します。</p>
相野山	<p>本地域は、住宅地、大学、公園、農地、森林がそれぞれまとまった土地利用となっており、自然豊かな環境となっています。また、愛知高速交通東部丘陵線(リニモ)長久手古戦場駅及び芸大通駅や名古屋瀬戸道路長久手ICに近接するという立地条件の良さから、本市の北の玄関口としての新たなまちづくりも計画されています。</p> <p>そこで本地域では、本市の新たな玄関口にふさわしい新しい魅力づくりを進めるとともに、自然や大学といった地域の資源を活かしたコミュニティを維持することにより、新しさとなつかしさの両方を感じられるまちを目指します。</p>

地域別まちづくりの目標案	
香久山	<p>本地域は、土地区画整理事業により形成された住宅地が成熟し、計画的に配置された公園・緑地により緑が確保され、生活利便施設も整っています。</p> <p>そこで本地域では、成熟した都市機能によるコンパクトにまとまった生活圏を維持することにより、どの世代も快適に暮らし続けられるまちを目指します。</p>
梨の木	<p>本地域は、名鉄日進駅と米野木駅の間に位置し、新しい住宅地や生活利便施設が多く立地している一方、農地や森林、愛知用水など豊かな自然も残されています。</p> <p>そこで本地域では、駅を中心とした生活利便性の高いまちづくりを進めるとともに、歩きながら自然に気軽にふれあい、地域の交流にあふれるまちを目指します。</p>
赤池	<p>本地域は、地下鉄・名鉄赤池駅が位置し、土地区画整理事業により大型ショッピングセンターを中心に新しい住宅地が形成される一方、北側には昔ながらの雰囲気が残る既成市街地があります。</p> <p>そこで本地域では、交通利便性を活かし広域からの来訪者の交流を促進するとともに、都市基盤施設の充実や住宅地整備を進め、西の玄関口としての魅力にあふれた快適なまちを目指します。</p>
竹の山	<p>本地域は、土地区画整理事業により住宅地の整備が進められ、人口も急激に増加し、飲食店など多くの生活利便施設が立地しています。また、複数の大学の立地し、他地域に比べ高齢化率が低い状況にあります。</p> <p>そこで本地域では、充実した都市機能と多くの人が集まる魅力を活かし、活気があふれるまちを目指します。</p>
位置図	<p>図：地域区分</p> <p>竹の山小学校区、北小学校区、相野山小学校区、青久山小学校区、赤池小学校区、西小学校区、南小学校区、梨の木小学校区、東小学校区</p>